



ならチャレンジド総会 記念講演

5/29 橿原市コンベンションルーム

～患者さんのために働く！～ 市立奈良病院からのレポート

【記念講演】 市立奈良病院 手術部

副看護部長 小木裕子さん 看護補助者 井上春斗さん（18歳、高等養護学校卒）

【インタビュー】 市立奈良病院

看護補助者2名（高等養護学校卒）



小木裕子副看護部長、井上春斗さん、Aさん（左から）



得意なことを発揮する 本人は働きがい、現場も笑顔！

市立奈良病院は今春、県立高等養護学校卒業生3名を看護補助者で採用されました。

ひまわりメンバー（若者当事者会）の司会により、阪田拓紀さん（ひまわり）のピアノ演奏で開幕。



小木裕子副看護部長は話されました。「手術部はとても忙しく、緊迫した現場です。器具、衛生材料等の整理整頓、洗浄は大切な仕事です」「井上春斗さんが職場実習に来た際、“救世主”が現れたと思いました。採用は“相思相愛”です」「手術部の看護師は井上さんのことを“仕事が早くきれい”“笑顔で癒される”“力仕事をしてくれ助かっている”と喜んでいます」

「医療現場は分業してチームで仕事をするのが慣れているので、受け入れは容易でした。①自分のペースでできる作業②患者さんと接しない作業を

切り出しました」「本人が得意なことを中心にしてもらうようにしました。結果、現場は助かっています。本人はやりがいを持ってきています」。

井上春斗さんは語りました。「整理整頓、手洗い場の清掃など自分の好きなこと、得意なことが多く、仕事が楽しいです」「役に立っていることがうれしい」「今よりしっかり作業を覚えて、感謝の言葉をもらえるように全力で取り組みたいです」。

2名の報告後、Aさん、井上さんへ司会者がインタビューしました。

Aさんは語りました。「ベッドシーツ交換、退院後の清掃、備品補充、トイレ清掃などをしています」「困っている人に感謝されたい、人の役に立ちたいと思っています」「いろんな人から頼られる看護補助者になりたいです」「未熟なところもありますが、今後もよろしくお願いします」。

生徒、保護者、教師、支援者、企業ら7名から質問、感想がありました。



ひまわり（生徒、卒業生）が運営を担う

～ならチャレンジド総会 & 記念講演～ 5/29 橿原市コンベンションルーム

【来賓】



岡田恭子 県教育委員会
特別支援教育推進室長



小嶋一祥
県立高等養護学校長



岡山弘美 県立医科大学
障害者雇用推進マネージャー



小原孝清
大和リース（株）奈良支店長

【ひまわり】司会、受付、案内係、会場係



ひまわり 12 名は昨年に引き続き、ならチャレンジド総会&記念講演の運営を担い、「チームワークがあり、責任をもってご活躍されていて感動しました」と参加者からお褒めの言葉をいただきました。

生徒・卒業生のみなさん 「ひまわり」は 2 カ月に 1 回、集まっています。楽しいよ～

【日時】8月28日（日）9時30分～

【場所】すみれホール（大和八木駅から南へ徒歩3分）

【報告】竹村俊輝さん（副リーダー）

参加希望者は《ならチャレンジド 0746-32-3600》まで

土屋直毅副知事が医大病院を視察

～医療現場で活躍する障害のある係員～

【視察】病院病理部、B病棟6階、中央タオル、教育研修棟 6/3



仕事を切り出し、得意なこととマッチング！それが“働きがい”となる

障害のある係員2名（風谷篤紀係員、福田菜々美係員）が土屋直毅副知事を病院内の就労現場へ案内しました。「仕事を切り出し、上手く係員とマッチングされているところが素晴らしい！係員の得意なことが発揮できていますね」「だから係員が〈働きがい〉を感じているんでしょう」と土屋副知事は視察の感想をおっしゃっていました。

【病院病理部】検体プレートを丁寧に清掃して番号順に並べる作業をしている豊田留生係員。検体シートを丁寧に切っている斎藤あかね係員。西川武副技師長は「われわれ病理部の大切な仕事を担ってくれています。二人はなくてはならない存在です」。

【病棟6階】松岡栄看護師長は「葛本真矢係員の作業は丁寧で、患者さんへ配慮ある行動もしてくれ、とても助かっています」と笑顔で話していました。病棟で考えた標語が院内の接遇川柳大会金賞になり、習字の得意な葛本係員がその標語を書き、詰所に掲示されていました。

【中央タオル】係員として採用されるには《1時間100枚、1日600枚の清拭タオル折り》をクリアする必要があります。病院で使用する清拭タオル、顔用タオルは全て中央タオルで折り、袋詰めをしています。汚れた、破れたタオルを見つけ出し、取り除くことも重要な作業です。

【教育研修棟】7名の係員がパソコン作業、外来正面玄関の飾りつけ作業、フェイスシールド作成、患者さん用枕シート作成等、係員それぞれができる作業を単独でしています。

どの部署の係員も誇らしく自分の仕事を説明していました。「仕事は楽しい」「わからないことは聞きます」「働きやすい職場です」係員の言葉が医大病院の障害者就労の実情を表わしています。

～アート展が地域社会へ広がる！～

大和ハウスグループ 大和リース（株） 仮囲いアート展

3/20（日）～9月ごろまで開催中 生駒市小平尾町93（業務スーパー駐車場）



【作者 & 作品】

作者	作品名	作者	作品名
村上 斗和	こいのぼり	平井 海翔	火の鳥
北口 拓巳	ねぶた	大石 夢都	絵画描写
濱 美華	シカ	山口 真生	みんな集まれ
今西 芽	優しい居場所～保健室～	向川 貴大	虹色アマビエ
吹井 充	オム君とリコピンちゃん	上東 芳暢	まぐろ
岸本亜矢子	カレンダー2021〈9月〉	*敬称省略	

生駒市の業務スーパー駐車場において作者5名、家族、教師（奈良西、大淀、ろう学校）等が集まり、大和リース株式会社奈良支店の仮囲いアート展が始まりました。

小原孝清同奈良支店長の挨拶に続き、5名の作者は自らの作品パネルを展示し、作品の前で記念写真撮影をしました。みんなの笑顔があふれています！この仮囲いアート展は9月ごろまで開催予定です。



小原孝清大和リース（株）
奈良支店長

同奈良支店は県内の他地域においても計画されているそうです。

第9回キラリと輝く！特別支援学校アート展へ地元・奈良創業の大和ハウスグループが初めて協賛企業として参画され、オープニング行事へグループを代表して小原孝清大和リース株式会社奈良支店長がご出席くださいました。小原支店長は展示作品をご覧になり、是非とも社会へ作品を発信したいと強く思われ、この度の工事現場「仮囲いアート展」へと至りました。

*大和ハウス工業の創業者は石橋信夫さん（吉野郡川上村出身）

きらり まちなかアート

地域社会とつながる！ 常設展示

南都銀行富雄支店 1階ロビー（近鉄富雄駅南側すぐ、奈良市） 3/24～

【出展者】坂元陽介さん（生駒市、24歳）「新恐竜1」「新恐竜2」



道の駅レスティ唐古・鍵 3階展望室（奈良交通運営、田原本町国道24号線沿い） 3/26～

【出展者】北口拓巳さん（25歳、奈良市）「青のシンフォニー」
濱美華さん（19歳、生駒市）「無題」
吹井充さん（29歳、宇陀市）「オム君とリコピンちゃん」



奈良中央信用金庫高田支店 1階ロビー 大和高田市磯野 3/25～

【出展者】村嶋清志さん（36歳、大和高田市）「オレンジのゆり」「でるふいにうむ」
上東芳暢さん（19歳、五條市）「色とりどりの野菜たち」「ゲンゴロウ」
今西芽さん（19歳、天川村）「希望の花」



南奈良総合医療センター 4、5階病棟 吉野郡大淀町福神 3/23～ *感染症対策で見学できません

【出展者】今西芽さん（19歳、天川村）「優しい居場所～保健室～」
上東芳暢さん（19歳、五條市）「カタツムリ」
井上真介さん（31歳、宇陀市）「珊瑚底羅大将」



～仕事、同棲（どうせい）、暮らし～

野畑晴華さん（26歳、葛城市、高等養護学校卒）の報告

＝ならチャレンジドひまわり 4月例会＝ 4/3 すみれホール

【報告】野畑晴華さん（ひまわり副リーダー）

宇治田和宏さん（エバーグリーン神楽店長、大和高田市）



野畑晴華さん（左）、宇治田和宏エバーグリーン神楽店長（右）



野畑晴華さんは5年間農業で働いた後、社会保険のあるところを希望し、エバーグリーンで働いていた同級生の水野雄仁さんの紹介でエバーグリーン神楽店に採用されました。



以来3年間、お菓子、日用雑貨等の仕分け、品出し等を担っています。8時～4時、木、日曜日は休み、時給制。上司から「前出しがきれいですね」とほめられると、うれしいです。パートさんと話すのが楽しく、困っていることはありません。今後も長く働きたいです。

「彼を支えたい」「一緒にいたい」と、昨年11月19日から彼の実家で同棲（どうせい）を始めました。両親、姉、彼、私の5人の生活です。食事、弁当、洗濯など彼の母親のお手伝いをしています。彼とケンカをしたときはしんどいです。二人で乗り越えられたら、いいことがあると思っています。

4月から二人でアパート暮らしを始めました。うそをつかない家族でありたいです。結婚は夏？来年かな？今後はバイク、車の免許を取りたいです。いい家庭をつくって、ボランティアもがんばりたいです。

宇治田和宏店長は野畑さんの仕事、評価、今後の期待等について話されました。

野畑さんは毎日開店前、牛乳など乳製品の品出し、お菓子、食料品の陳列、商品整列や掃除当番などを積極的にしてくれています。賞味期限チェックは店の信用にかかわる重要な仕事です。野畑さんはしっかり賞味期限チェックをしてくれており、とても安心です。



店では難しい言葉を使わずに相手が理解できるように伝えること、また、相手が理解したかを確認することが大切だと強調しています。



野畑さんはしっかりコミュニケーションがとれています。今後は新しい部署などの仕事にチャレンジしてほしいと期待しています。

2名の報告後、同居の彼の姉から野畑さんの家での実情が話されました。野畑さんは周囲の方々と信頼関係があり、支えられていることを感じる報告でした。その後、ひまわりメンバー、支援機関ブリッジ、保護者等16名から質問、感想が話され、あたたかい雰囲気の集まりとなりました。

第2回プレアビリンピック奈良大会

5/31 ポリテクセンター奈良 【主催】独立行政法人 高齢・障害・求職者雇用支援機構奈良支部



県立高等養護学校生徒 18 名が 4 種目に参加し、第 2 回プレアビリンピック奈良大会が開催されました。

奈良労働局主催の障害者雇用拡大会議も同時開催され、生徒代表が挨拶を行ない、企業の人事担当者ら約 30 名が大会を見学されました。

【種目】ビルクリーニング、喫茶サービス
オフィスアシスタント、製品パッキング

追悼申し上げます 寺田豊理事 様

(67 歳、NPO 法人ならチャレンジド)



ならチャレンジド設立 10 周年記念事業 (2020 年 8 月)



県庁ほのあかり (2011 年 8 月)

本年 2 月 9 日、寺田豊理事 (67 歳) は 3 年間の闘病のなか、体調を崩しお亡くなりになりました。体調のいいときは活動現場に顔を出し、常に障害のある若者へ心を寄せてくださいました。

寺田理事との出会いは、ならチャレンジド設立 (2010 年) の翌年、奈良県健康福祉部次長のころでした。昼休みにサッカー着で県庁周辺をランニングする姿が印象的です。

2011 年、奈良県、奈良県教育委員会、ならチャレンジド三者が軸になり 16 団体による 2 カ年の官民協働事業＝新しい公共の場づくりのためのモデル事業「特別支援学校生徒の社会参加および就労支援」がスタートしました。寺田理事は奈良県健康福祉部次長として参画、官民協働のパートナーとして地道に取り組まれました。おかげで特別支援学校生徒の社会参加と就労は県市町村、企業、地域社会において飛躍的に拡大しました。

「県庁ほのあかり 2011」においても、県健康福祉部次長として奈良県代表のご挨拶をしていただきました。奈良県行政のあたたかさや本気度を感じ、特別支援学校生徒、PTA の皆さまはとても勇気づけられました。

2013 年県庁退職後は、天理よろづ相談所病院、天理医療大学の事務局長を勤められ、ならチャレンジド理事 (2013 年 7 月～) に就任されました。同病院でも障害のある人に就労の道を開くなど多大な貢献をいただきました。

穏やかな人柄で、熱い心をもって障害のある人をはじめ困った人たちのために、できることは何でもする積極的な姿勢を貫いてこられました。

寺田理事の心は今も私たちと共にあります。私たちのかけがえのない同志です。

ここに寺田豊理事の長年のご尽力に心から感謝するとともにご冥福をお祈り申し上げます。

合掌

2022 年 3 月 10 日

NPO 法人ならチャレンジド
理事長 赤川 義之

～全国発信～

奈良医大フォーラム「私たちが主役だ！」

私たち係員 37 名が企画、運営します



奈良県立医科大学では平成 25 (2013) 年度に障害者雇用に取り組んでから 10 年となります。

岡山係長や支援員、各病棟の看護師長さんや看護助手さんに支えられながら、今では私たち係員は幅広い仕事で活躍できるようになりました。

この奈良医大の取り組みを全国に知っていただきたくフォーラムを開催させていただくことになりました。

「私たちが主役だ！」をテーマに当日の準備から発表まで私たち係員が中心となる今までにないフォーラムです。

ピアノ演奏や個性豊かな 37 名の自己紹介で私たちの姿を見ていただき、また病棟発表では「僕から見た上司」、パネルディスカッションでは「私たちのことをわかりやすく伝えたいです」をテーマに係員の思いを知っていただければと思います。

お忙しいとは思いますが、来ていただければ嬉しく思います。私たちが人々を笑顔にします!!

県立医科大学障害者雇用推進係員一同

奈良医大フォーラム「私たちが主役だ！」

【日時】 10/10 (日・祝) 13 時～16 時 30 分

【場所】 大和ハウスグループみらい価値共創センター「コトクリエ」(奈良市西九条町 4-1-1)

【主催】 奈良県立医科大学 《事前申し込み必要 医大障害者雇用推進係まで》

【来賓】 荒井正吾知事、野田聖子衆議院議員 (オンライン)
小野寺徳子厚生労働省障害者職業対策課長

第 10 回 キラリと輝く！特別支援学校アート展

【期間】 8/5 (金) ～12 (金) 7 時 30 分～20 時 *5 (金) 13 時開幕、12 (金) 16 時閉幕

【場所】 奈良公園バスターミナル 1 階 (県庁東隣) ワークショップはありません (感染症対策)

【主催】 奈良県特別支援学校長会、NPO 法人ならチャレンジド

第 6 回 特別支援学校と病院を結ぶ！

奈良県立医科大学附属病院アート展

【期間】 9/12 (月) ～10/7 (金) 鑑賞は患者さん、病院関係者限定です (感染症対策)

【場所】 医大病院 E 棟 1 階カフェ周辺、BC 棟 1 階廊下

【主催】 奈良県立医科大学、奈良県立高等養護学校、NPO 法人ならチャレンジド



チャレンジドニュース発行事業

奈良県共同募金会様から 50 万円の助成決定

～ありがとうございます～

奈良県共同募金会 (赤い羽根共同募金) 様から 2022 年度チャレンジドニュース発行事業へ 50 万円の助成決定をいただきました。誠にありがとうございます。

